

禽舎訪問 2017年10月

今回は、八木副会長宅に禽舎訪問してきました。
毎年、いい友クラブ品評会のコキン鳥の部において好成績を残しているの
で何か秘訣は無いかな、話を聞かせて頂きました。



八木副会長は、シャイな方でなかなか写真を撮らせて頂けなく
横顔でスママセン。



自家繁殖のコキン鳥たち

写真のブルーコキン鳥は、尾がしっかり伸びています。



素晴らしいコキン鳥達が沢山いました。

特にイエローコキン鳥は、素晴らしく黄色というよりオレンジ？と思う程の発色でした。

禽舎内は無加温で冬には水鉢に薄氷が張るそうです。

仮母に使う和十姉妹達は、子育ての上手い鳥達を大事に増やし 100 羽近く飼育していました。

八木副会長のコキン鳥達は発色だけでなく体格も大きく、どんな餌を与えているのか聞かせて頂きました。



主食は、この餌。

繁殖期には、この餌にカナリアシードを加える程度ということです。

粒も大きくよい餌でした。

最後に、粟玉も手作りで『適当だよ（笑）』と書いていましたが飼い鳥歴 20 年以上の成せる経験かなと感じました。

適時にビタミンや薬なども使われていて勉強になりました。

あまり外からの血に頼らず自家産の鳥を選別淘汰しながら、名鳥を作っていて過保護にしない強いコキン鳥を自分も飼育してみたくくなりました。